

国内旅行・レジャーにはのんびり、いやされ、快適に、和めるを求める

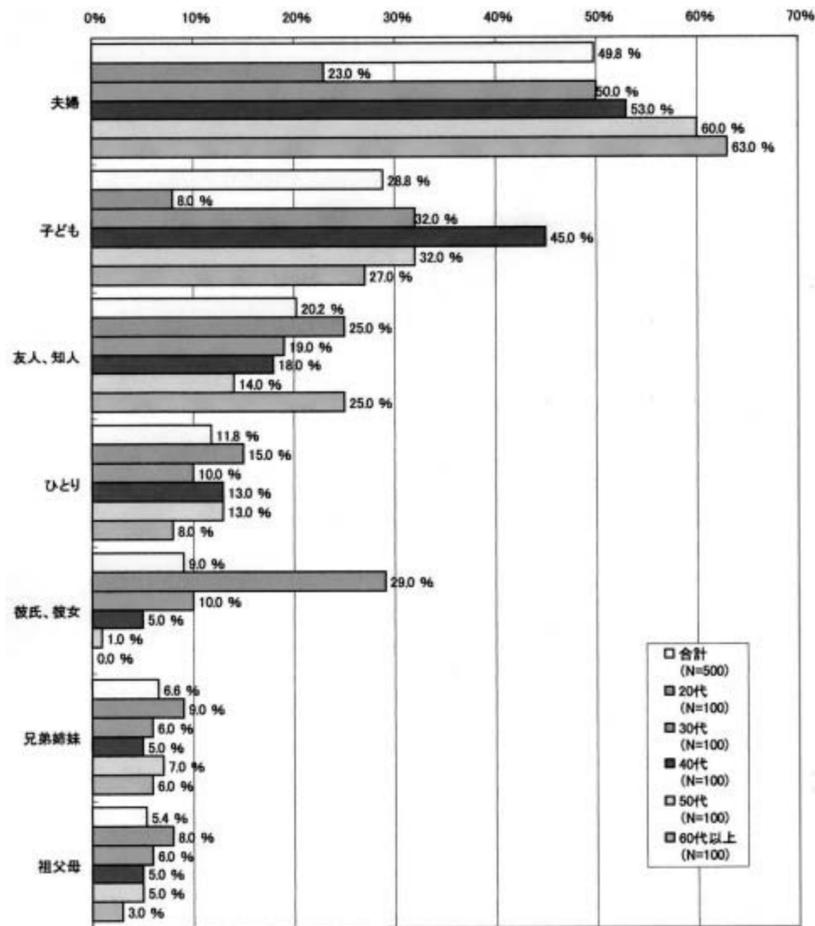
～ネットマイルリサーチの国内旅行・レジャーについての調査レポートにより抜粋～

国内旅行・レジャーについての調査レポート
 実施主体：株式会社ネットマイル (http://research.netmile.co.jp/)
 調査手法：インターネットリサーチ(ネットマイル会員による回答)
 調査票種別：E a s yリサーチ 実施期間：2008年9月18～19日
 回答モニター数：500
 対象となった回答者は、アンケートに協力した810人中、「あなたは1年以内に国内旅行に行きましたか、なおここで国内旅行とは、1泊以上の国内旅行を指します」という質問に「行った」と回答し、最後までアンケートに回答した20代以上の男女500人とした。回答者の状況は男女各250人。年齢は「20代」「30代」「40代」「50代」「60代以上」各100人。婚姻状況は「未婚」が35.2%、「既婚」が64.8%。居住地域は「北海道・東北地区」10.2%、「関東地区」が42.2%、「北陸・甲信越」が5.6%、「東海地区」が8.8%、「近畿地区」が20.6%、「中国地区」が4.8%、「四国地区」が1.4%、「九州・沖縄地区」が6.4%。
 ネットマイルリサーチは、「ネットマイル」が会員に行うリサーチサービス。

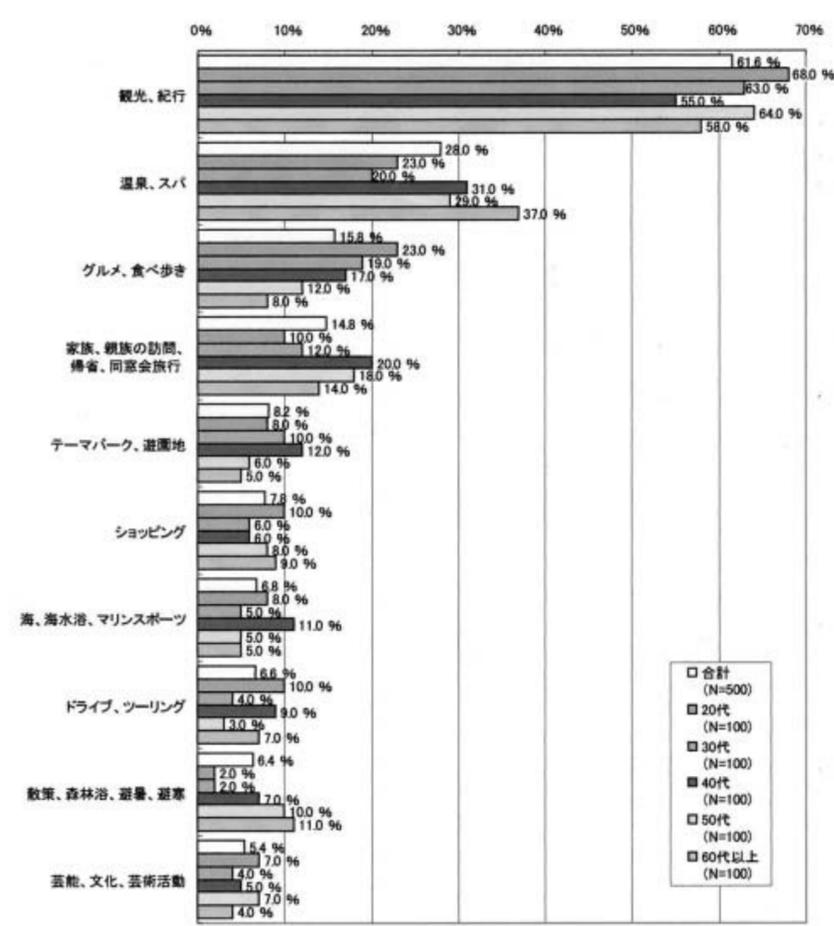
ネットマイルでは、国内旅行レジャーについて、9月18日から19日まで、インターネット上でアンケート調査を実施した。今年9月の調査であったため、夏休みの旅行の傾向が反映されたほか、近年の沖縄や京都、TDL人気の影響などで、「観光、紀行」の目的が1位となっているほか、海やマリンスポーツの人気の高まり、ガソリン高の影響で、「ドライブ、ツーリング」は、昨年までのお手軽旅行から、高額旅行者からの回答者の比率が高まった。目的を年代別にみると、「温泉、スパ」では、比較的上の世代の回答率が高く「60代以上」では4割弱に達した。また「グルメ・食べ歩き」では比較的下の世代の回答率が高く、「20代」では2割を超えた。
 同社の分析では、国内旅行やレジャーは、「夫婦や子ども、友人と一緒に」が定番で、全体の6割以上が「2万円以上10万円未満」の旅費で旅をしている。旅行目的は、「観光、紀行」が1位、次いで「温泉、スパ」、「グルメ・食べ歩き」の順で計画され、求めるのは休息や食事の美味しさ。高額な旅は「マリンスポーツ系」、お手軽な旅は「芸術関連・帰省」であることが分かったとしている。同社の海外旅行の同様の調査結果では、求められているのは、「美味しいものを食べたい」「のんびりしたい」「感動したい」「非日常を体験したい」の順。「美味しいものを食べ、のんびりしつつ、感動も味わえること」が海外旅行に求められているのに対して、国内旅行やレジャーでは、「美味しいものを食べる」という以外に、より「のんびり、いやされ、快適に、和める」時間を過ごせることが期待されているという結果となった。

調査データ

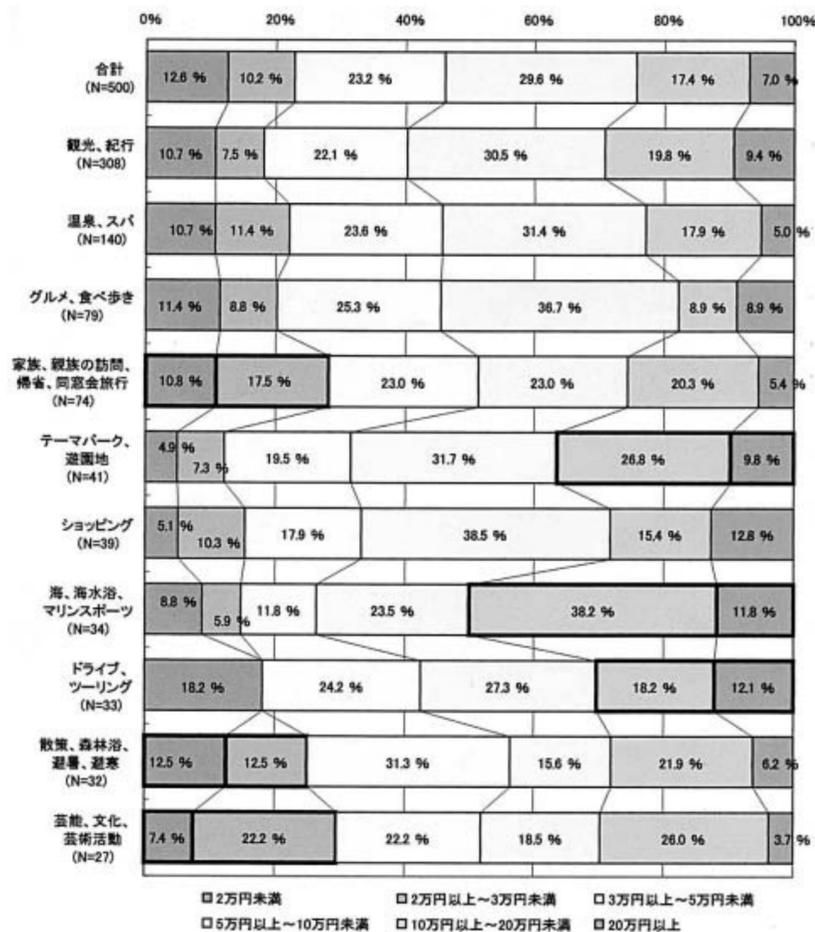
Q誰と一緒にきましたか？(複数回答可能)



Q目的は何でしたか？(複数回答可能)



Q費用の総額はいくらでしたか？



Q国内旅行・レジャーに対して、どのようなことを求めていますか？

